

農林水産省補助事業

# アラブ首長国連邦（UAE）における 茶流通実態調査

2021年12月

日本貿易振興機構（JETRO）

農林水産・食品部 農林水産・食品市場開拓課

ドバイ事務所

【免責条項】本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

## お役立ち度アンケートへのご協力をお願い

ジェトロでは、日本産食品輸出の参考とすることを目的に本調査を実施しました。ぜひお役立ち度アンケートにご協力をお願いいたします。

◆本調査のお役立ち度（必須）

役に立った まあ役に立った あまり役に立たなかった 役に立たなかった  
その理由をご記入ください。

◆本調査をご覧になり、実際にビジネスにつながった例がありましたらご記入ください。（任意）

◆今後のジェトロの調査テーマについてご希望等ございましたら、ご記入願います。（任意）

◆貴社・団体名（任意）

◆お名前（任意）

◆メールアドレス（任意）

◆企業規模（必須） 大企業 中小企業 その他

**FAX 送信先：03-3582-7378 ジェトロ農林水産・食品市場開拓課宛**

**本アンケートはインターネットでもご回答頂けます**

**( <https://www.jetro.go.jp/form5/pub/aff/uaereport> )**

※お客様の個人情報につきましては、ジェトロ個人情報保護方針に基づき、適正に管理運用させていただきます。また、上記のアンケートにご記載いただいた内容については、ジェトロの事業活動の評価及び業務改善、事業フォローアップ、今後の調査テーマ選定などの参考のために利用いたします。

【調査名：アラブ首長国連邦（UAE）における茶流通実態調査】

## 目 次

1	概要 .....	1
2	UAE における茶市場の状況.....	1
3	日本から UAE への茶の輸出の状況.....	4
4	UAE における緑茶の販売状況.....	5
5	輸出可能性・課題 .....	10
6	その他.....	11

## 1 概要

アラブ首長国連邦（UAE）においては昨今、日本食ブームが起きており、日本食レストランの店数についても、2016年の約 196 店から 2020 年には約 288 店<sup>1</sup>まで拡大するなど、非常に人気が高まっている。その日本食ブームに合わせて、日本産の食品が現地の小売店に並ぶ機会も増えており、特に飲料品については、緑茶や抹茶といった日本茶に関しても、目にする機会が増加している。

英国のリサーチ会社であるユーロモニター社は、UAE では年間 3 万 306 トンのコーヒーが消費されており、1 万 5,542 トンの茶類が消費されているとの推計結果を発表している。<sup>2</sup>コーヒーに比べると、紅茶や緑茶といった茶類は消費量が少ないが、近年、茶類の飲料については、健康効果があるという認識が高まっており、今後の需要拡大が見込まれる商品の一つであると同社は述べている。本報告書では、UAE における緑茶市場の概要と、日本から UAE への茶の輸出状況、今後の輸出の可能性や課題について記載する。なお、本調査で対象とする茶は、HS コードの 090210～090220 に該当する茶（緑茶）とする。各 HS コードに該当する商品は以下のとおりである。

表 1 HSコードの分類

HSコード	商品名
090210	緑茶（発酵していないもので、正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る）
090220	その他の緑茶（発酵していないものに限る）

出所：日本税関「輸出統計品目表」

また、米ドルから日本円の換算については、レポート作成時（2021年8月）の為替レートである1ドル=109.63円のレートを使用している。

## 2 UAEにおける茶市場の状況

UAE における世界各国からの緑茶（HSコード 090210 及び 090220 に該当する商品の合計）の輸入額は全体としては縮小傾向にあり、2017年には約 1,700 万ドル（約 18.6 億円）であった輸入額が、2020年には 1,390 万ドル（15.2 億円）となっている（図 1）。<sup>3</sup>また、傾向としては、HSコード 090220「その他の緑茶（発酵していないものに限る）」に該当する商品の輸入額については、2019年から2020年にかけて増加しているものの、HSコード 090210「緑茶（発酵していないもので、正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る）」に該当する商

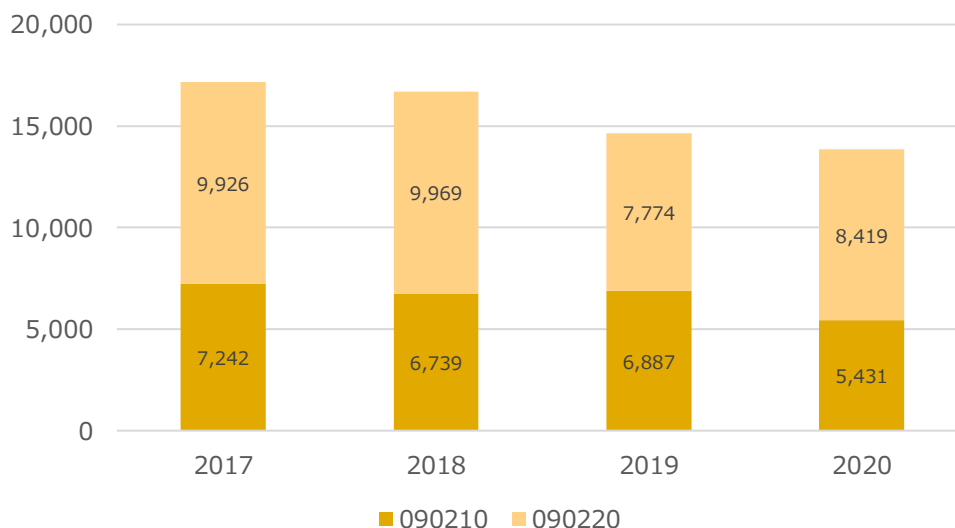
<sup>1</sup> 出所：ジェトロ・農林水産物・食品 国別マーケティング基礎情報

<sup>2</sup> <https://gulfnews.com/going-out/tea-and-coffee-sales-stay-hot-amid-covid-19-1.1599979537499>

<sup>3</sup> International Trade Statistics (International Trade Centre)

品の輸入額については減少しており、全体の総額としての輸入額も減少しているという状況である。輸入額の増えた090220については、3キログラムを超える商品であり、業務用の可能性が高いことから、UAE国内におけるカフェ、レストラン、ホテルなどで提供される緑茶や、抹茶味のドリンクやお菓子の材料としての需要拡大や、UAEにおけるリパッキング需要がこうした結果をもたらしている可能性が考えられる。

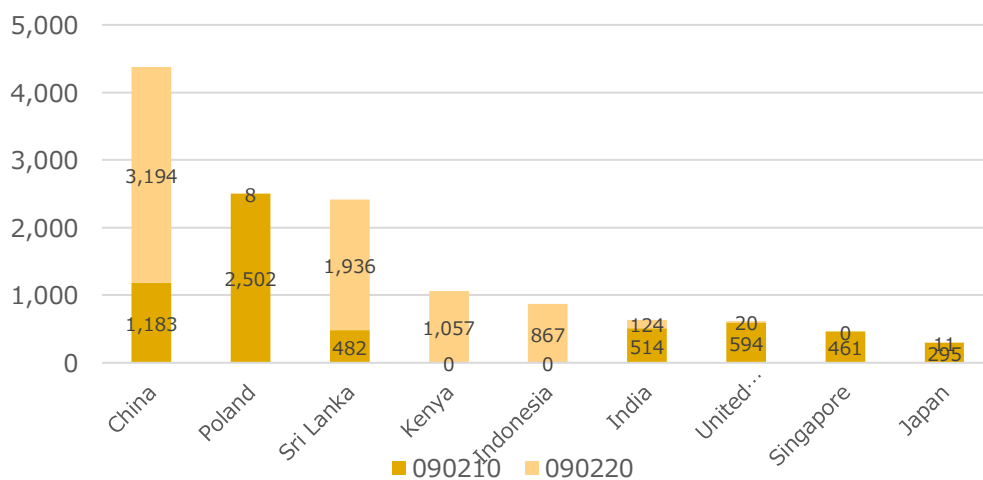
図1 UAEにおける全世界からの緑茶の輸入額の推移（HSコード別、千ドル）



出所：国際貿易センター(ITC)「国際貿易統計 (International Trade Statistics)」

2019年のUAEにおける緑茶の輸入相手国を見ると、最も輸入額が大きいのが中国で約440万ドル（約4.8億円）、ポーランドが約250万ドル（約2.7億円）、スリランカが約240万ドル（約2.6億円）、ケニアが約110万ドル（約1.2億円）と続いている(図2)。同年のUAEにおける日本からの緑茶の輸入額は、31万ドル（約3,300万円）であった。

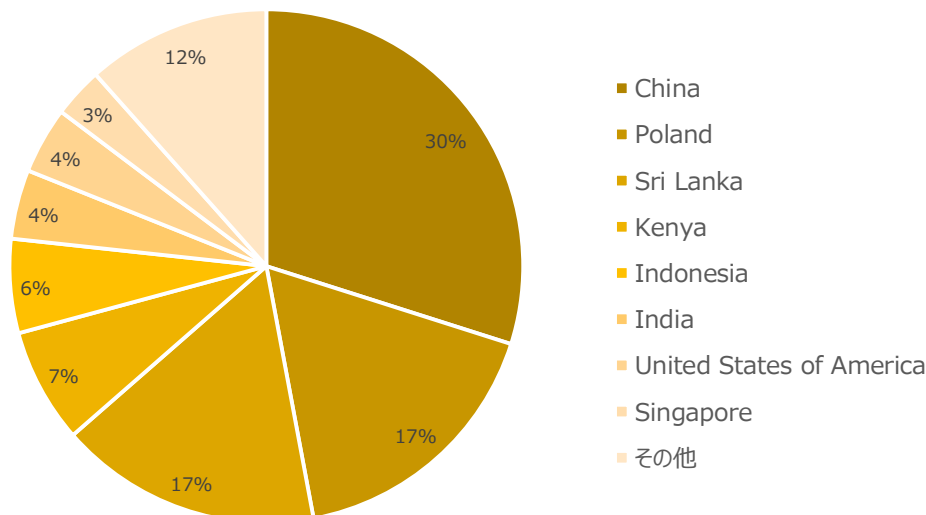
図2 UAEにおける輸入相手国別の緑茶の輸入額（2019年）（HSコード別、千ドル）



出所：国際貿易センター(ITC)「国際貿易統計 (International Trade Statistics)」

また、国別の輸入金額のシェアは、中国が約 30%、ポーランドおよびスリランカがそれぞれ約 17%、ケニアが約 7 を占めている（図 3）。

図 3 UAE における緑茶の輸入相手国別の金額シェア（2019 年）（%）



出所：国際貿易センター(ITC)「国際貿易統計 (International Trade Statistics)」

前述のとおり、ユーロモニター社の 2020 年 9 月時点での発表によると、UAE における茶の消費量は年間約 1 万 6,000 トンと推計されている。そのうち、94%から 95%を紅茶、残りの 5%程度を緑茶およびハーブティー類が占めているとの試算結果が発表されている。緑茶を生産し、緑茶を好んで消費する中国のような国を除き、世界的には、紅茶が 75%から 80%程度、緑茶及びハーブティーが 25%程度というマーケット構造をしている国が多い。そういった一般的な国の茶市場と比較すると、UAE は現時点では、まだ紅茶のシェアが高く、緑茶が浸透されていない市場と考えられる。また、今後 5 年間の UAE における茶の消費量の推移の予想として、同社は、紅茶、緑茶、ハーブや薬用茶<sup>4</sup>の年間成長率をそれぞれ、3.1%、2.4%、2.8%と発表しており、今後、UAE における緑茶市場が拡大していくとの見方を示している。

そのほか、Gulf News 紙の報道において、現地大手小売店の Al Maya 社のグループディレクターである Kamal Vachani 氏は、「新型コロナウイルスのパンデミックの影響により、消費者が家庭において（カフェにいるかのような）カフェ時間を過ごしたいという需要が拡大しており、小売用のホットビバレッジ製品全般の売上が拡大している。また、体の免疫力を向上させるために、ハーブティーなどを購入する消費者も増えている。」<sup>5</sup>と述べており、現地における健康意識の高まりと、それによる消費者の購買行動の変化がうかがえる。<sup>6</sup>

<sup>4</sup> はと麦、枇杷(びわ)、せんぶり、枸杞(くこ)など、薬効があるとされる植物の葉や種子などを煎じた茶類を指す

<sup>5</sup> ハーブティーによる体の免疫力向上効果については、「補完代替医療学の展望 ([https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsam1981/56/5/56\\_5\\_693/\\_pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsam1981/56/5/56_5_693/_pdf))」等を参照

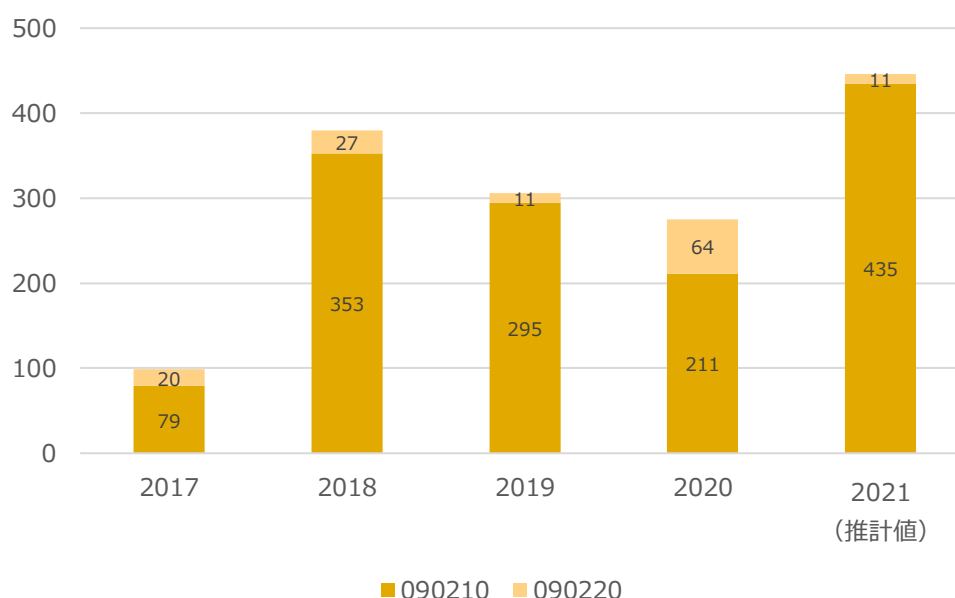
<sup>6</sup> <https://gulfnews.com/going-out/tea-and-coffee-sales-stay-hot-amid-covid-19-1.1599979537499>

上記のことから、世界的にみると UAE の茶市場における緑茶のシェアは諸外国と比較すると低い傾向にあり、今後 5 年間の成長率を見ると、紅茶やハーブティーなどと比較しても成長率がやや低く予測されていることが見受けられる。しかし、昨今の新型コロナウイルスのパンデミックなど等の影響も鑑み、消費者の健康意識が高まりつつあるという外部環境の変化が生じている状況であり、緑茶に対する需要は、ユーロモニター社も予測しているとおり、今後も堅実に推移すると想定される。中長期的な視点から、諸外国の水準まで緑茶が市場に浸透する可能性も考えられ、UAE における緑茶市場は今後も拡大する余地はあるとみられる。

### 3 日本からUAEへの茶の輸出の状況

国際貿易センター（ITC）が発表した国際貿易統計によると、2020 年の日本から UAE への緑茶の輸出額は、2017 年比で約 2.8 倍に拡大している（図 4）。さらに、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた 2021 年 1 月から 7 月までの輸出額の推移は、年換算ベースで前年比+62%と大幅に増加している。このように、直近では UAE 全体としては、緑茶の輸入額は減少傾向にあるものの、日本からの茶の輸出額は拡大傾向にあり、UAE 国内において日本産茶の需要が拡大しているとみられる。

図 4 UAE における日本からの緑茶の輸入額の推移（HS コード別、千ドル）



出所：国際貿易統計及び財務省貿易統計<sup>7</sup>

また、2019 年より日本の財務省貿易統計において、日本茶の輸出に際して、6 桁の HS コードに続く 3 桁の関税分類番号が追加された。これによって、新たに「粉末状のもの」と「その他のもの」というカテゴリーが新設されおり、日本から

<sup>7</sup> 2020 年及び 2021 年については、財務省貿易統計から取得した日本円での輸出額を米ドルに換算し、記載。2021 年の数字は 1 月から 7 月の実績値を月数の比率で年換算することで推計。



輸出される茶の形状が把握できるようになった。形状別にみると、3kg 未満で粉末のものが輸出量、輸出金ともに大幅に伸びていることがわかる。また、3kg 以上のバルク品についても、粉末のものの輸出量は減少しているものの、輸出額は大幅に拡大している。このことから、従来よりも高級な抹茶のバルク品の需要が UAE において高まっていると考えられる(表 2)。

表 2 日本から UAE への緑茶の形状別の輸出量と金額

	輸出量 (kg)			輸出額 (千円)		
	2019 年	2020 年	増減率	2019 年	2020 年	増減率
3kg 未満で粉末のもの (抹茶等)	1,739	2,618	+51%	9,697	13,029	+34%
3kg 未満でその他のもの (煎茶等)	4,701	1,610	-66%	23,716	10,142	-57%
3kg 以上で粉末のもの (抹茶等)	505	380	-25%	716	3,788	+429%
3kg 以上でその他のもの (煎茶等)	0	1,100	-	0	3,205	-

出所：財務省貿易統計

#### 4 UAEにおける緑茶の販売状況

UAE において緑茶を販売している小売店の種類は、一般的なスーパーなどの小売店、または茶の専門店であると考えられる。近年、UAE ではオンラインでの消費が拡大しており、Amazon や Noon.com といった大手 EC サイトにおいても、緑茶は販売されている。また、前述の小売店についても自社の EC サイトを有しているケースが多く、そのウェブサイトにおいて販売されている商品を見ることが可能である(表 3)。

表 3 UAE の小売店の EC サイトにおける緑茶の販売状況

小売店名	店の特徴	自社 EC サイトの 緑茶の商品数	自社 EC サイトで販売している主要ブランド
Carrefour	UAE 国内に 100 店舗以上を展開している最大小売チェーン。 顧客層は中～高所得の外国人がメイン。	62 <sup>8</sup>	Lipton, Twinings, Tetley, Alokozay, Ahmad Tea, Carrefour (PB)等、ティーバッグ形式の日本ブランド商品は販売されていない。ペットボトル製品として、伊藤園の商品が販売されている。
Spinney's	UAE 国内に 50 店舗以上を展開している大手チェ	24 <sup>9</sup>	Lipton, Twinings, Tetley, Dilmah, SENCHA (中国),

<sup>8</sup> <https://www.carrefouruae.com/mafuae/en/c/F1560205/>

<sup>9</sup> [https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/category/beverages/tea/green\\_628/](https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/category/beverages/tea/green_628/)

	ーン。顧客層は高所得の外国人がメインで、商品全般的に他の小売店と比較して高価な傾向がある。		<b>伊藤園、宇治の露</b>
Lulu Hypermarket	UAE 国内に 50 店舗以上を展開している大手チェーン。顧客層は中所得者層の外国人がメイン。	36 <sup>10</sup>	Lipton, Twinings, Tetley, Alokozay, <b>伊藤園</b>
Choithrams	UAE 国内に 40 店舗以上を展開している大手チェーン。顧客層は中所得者層の外国人がメインで、Lulu と比較すると、相対的にやや高価な商品が多い。	32 <sup>11</sup>	Lipton, Twinings, Tetley, Tesco, PG
Union Corp	UAE 国内に 20 店舗以上を展開しているチェーン。生活協同組合であり、顧客層は UAE 人が主である。販売されている商品の価格は他のチェーンと比較すると安価なケースが多い。	50 <sup>12</sup>	Lipton, Twinings, Tetley, Alokozay、 <b>伊藤園（過去に販売実績あり）</b>

出所：各社 EC サイト、金色字は日本ブランド

このように、UAE における主要スーパーマーケットにおいては、ほぼ全てのチェーンにおいて、Lipton（ユニリーバ、英国）、Twinings（英国）、Tetley（英国）、Alokozay（UAE）の商品が販売されており、世界的に有名な紅茶メーカーが、そのネームバリューを活かして緑茶を販売している構図になっている。また、ローカルブランドである Alokozay の商品も多くのチェーンにて販売されており、その人気の高さが伺える。日本ブランドの緑茶については、高所得者向けの小売店である Spinney's において、伊藤園ブランドが現在も販売されているほか、現地の生活協同組合である Union Corp においても、過去に販売していた実績がある。また、Carrefour においては、ボトル形式の「Ito En Oi Ocha Unsweetened Green Tea 500ml」が販売されている（同商品はインドネシア製造の商品である）。

<sup>10</sup> <https://www.luluhypermarket.com/en-ae/grocery-fresh-food-grocery-food-cupboard-hot-beverages-tea/c/HY00215230?q=:discount-desc:feature-ProductType:Green%2BTea&text=>

<sup>11</sup> [https://www.choithrams.com/en/catalogue/category/beverages/tea/green\\_2\\_2858/](https://www.choithrams.com/en/catalogue/category/beverages/tea/green_2_2858/)

<sup>12</sup> <https://www.unioncoop.ae/catalogsearch/result/index/?cat=2941&q=green+tea>

また、Lipton や Twinings, Alokozay といったほとんどの小売店において販売しているブランドについては、緑茶をベースにしつつも、別のフレーバー（例えば、レモンやミントなど）を加えた商品を多数ラインアップしている。何も手を加えていない緑茶を Pure や Classic などと表現し、Green Tea with Lemon などといったフレーバーを追加することで、まだ現地消費者の間で馴染みの薄い緑茶のバリエーションを増やし、顧客層を拡大しようとしていると考えられる（図 5）。

図 5 UAE の小売店の EC サイトにおいて販売されている緑茶の例



出所：Carrefour ウェブサイト<sup>13</sup>

また、Spinney' s で販売されている伊藤園の商品“Ito En matcha traditional green tea 20s”は、1.5g のティーバッグ×20 個入りで 28.75AED（約 860 円、ティーバッグ当たり約 43 円）で、宇治の露の商品“matcha hagoromo powdered green tea 40g”が 24AED（約 720 円、1.5g のティーバッグ換算で約 27 円）で販売されており、伊藤園の緑茶については、他社製品と比較するとやや高価である。また、どちらの商品も参考までに、Spinney' s のウェブサイトにおいては、Twinings の緑茶（味無し）が 1.5g のティーバッグ×25 個入りで 16.75AED（約 500 円、ティーバッグ当たり約 20 円）で販売されているほか、Lipton の緑茶（味無し）が 1.5g のティーバッグ×100 個入りで、21.75AED（約 650 円、ティーバッグ当たり 6.5 円）で販売されている。このように、日本製の商品については競合他社の商品と比べ、約 2 倍～7 倍の価格帯となっている。また日本製であることがわかりやすいパッケージとなっている（図 6）。

<sup>13</sup> <https://www.carrefouruae.com/mafuae/en/root-maf-category/food-navigation-category/beverages/tea/loose-leaf-tea-bags/green-bag/twinings-gl-green-tea-mint-bag-50-s/p/1217163>, <https://www.carrefouruae.com/mafuae/en/root-maf-category/food-navigation-category/beverages/tea/loose-leaf-tea-bags/green-bag/lipton-green-lemon-tb-1-5gx25-s/p/782765>, <https://www.carrefouruae.com/mafuae/en/root-maf-category/food-navigation-category/beverages/tea/loose-leaf-tea-bags/green-bag/twinings-gl-g-tea-jasmin-25-s-x1-8g/p/1300601>

図 6 UAE の小売店の EC サイトにおいて販売されている日本ブランドの商品例



出所：Spinney's ウェブサイト<sup>14</sup>

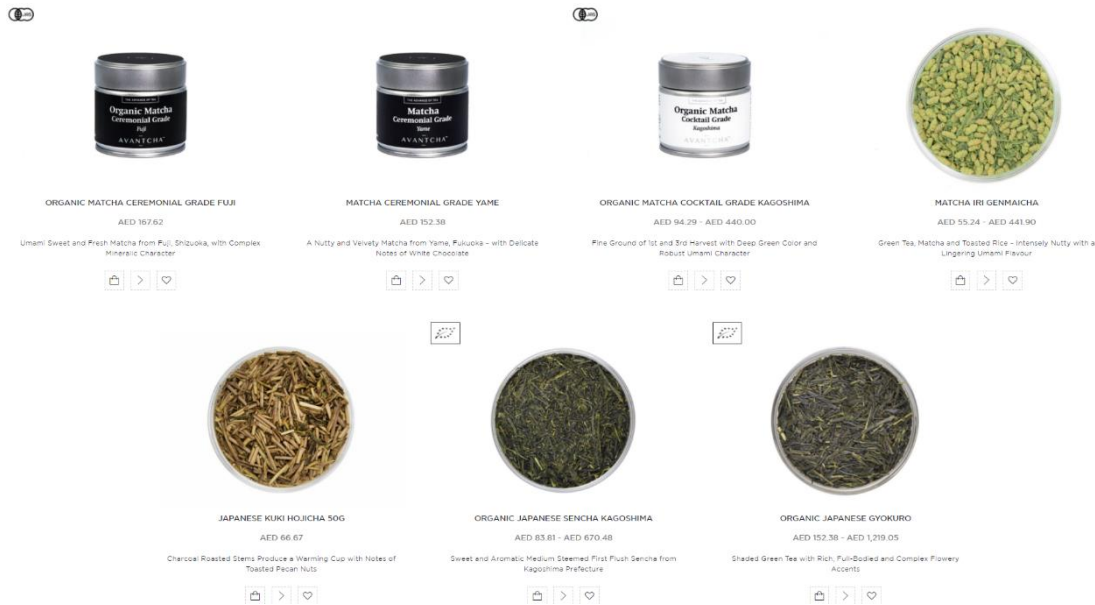
UAE の EC サイト最大手の Amazon においては、“Green Tea”の検索結果が 2,000 件以上にのぼる。ブランドは、Lipton や Twinings といった小売店の EC サイトにおいても人気が高い商品に加え、欧米で人気の緑茶飲料ブランドである“Arizona Green tea”なども販売されているほか、伊藤園の商品も販売されている。

上記のとおり、茶専門店ではない一般的な小売店であるスーパーや EC サイトにおいて販売されている緑茶については、その多くが大手多国籍企業のティーブランドの商品であり、一部において、日本ブランドである伊藤園の商品が販売されているという状況である。

一方、一部の茶専門店においては、日本産の緑茶を販売しているケースも見受けられる。例えば、現地において高級茶を Four Seasons Jumeirah や Ceasar's Palace, Intercontinental Dubai Marina といった高級ホテルや、Zuma, Taiko, Kinoya, Mimi Kakushi といった高級日本食レストランに販売している AVANCHA では、自社のウェブサイトにおいて、世界中から厳選された茶を販売しており、日本産の緑茶についても取り扱いを行っている（図 7）。同社が販売している煎茶は鹿児島産でオーガニックである旨が同社のウェブサイトから確認できる。

<sup>14</sup> [https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/matcha-hagoromo-40g\\_26727/](https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/matcha-hagoromo-40g_26727/), [https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/ito-en-matcha-traditional-green-tea-30g\\_2245/](https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/ito-en-matcha-traditional-green-tea-30g_2245/), [https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/ito-en-matcha-green-tea-jasmine-30g\\_5179/](https://www.spinneys.com/en-ae/catalogue/ito-en-matcha-green-tea-jasmine-30g_5179/)

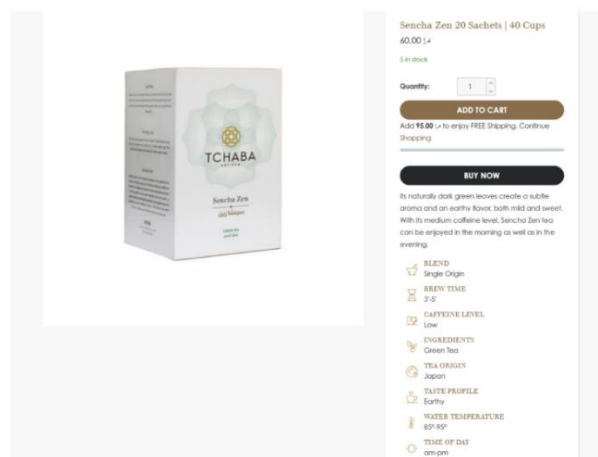
図 7 AVANCHA の EC サイトにおいて販売されている緑茶の例



出所：AVANCHA ウェブサイト（Green Tea カテゴリーかつ日本産の商品を抽出）<sup>15</sup>

AVANCHA のほか、現地において高級ティーブランドとして各種茶を販売している TCHABA についても、自社ウェブサイトにおいて日本産の煎茶の販売をしている（図 8）。同商品名は Sencha Zen で、40 杯分のティーバッグが 60AED（約 1,800 円）で販売されている。

図 8 TCHABA の EC サイトにおいて販売されている日本産煎茶



出所：TCHABA ウェブサイト<sup>16</sup>

<sup>15</sup> [https://avantcha.com/product-category/japan/?filter\\_cat\\_list\\_0=49](https://avantcha.com/product-category/japan/?filter_cat_list_0=49)

<sup>16</sup> <https://tchabatea.com/product/sencha-zen-17-sachets/>

このように、UAE において日本産の緑茶は、大衆向けの小売店、高級茶専門店のいずれにおいても流通している。また、日本の茶メーカーが UAE の高級茶専門店向けの PB 製品を製造している、または、茶葉を販売しているというケースもある。このほか、AVANCHA 同様、英国 Clearspring 社なども日本の茶葉を使用した自社ブランドのお茶製品を販売している。

## 5 輸出可能性・課題

UAE においては茶類に占める緑茶の割合が比較的小さいという状況にある。一方で、緑茶市場は今後 5 年間で年率 2.4%程度の成長が期待されており、また、日本からの輸出金額も近年増加傾向にあることから、日本産の緑茶に対する需要は高まっていると考えられる。今後、日本産の緑茶の輸出をさらに拡大するにあたっては、以下に挙げる課題を解決することが重要になると考えられる。

### 課題①：緑茶の認知度向上

近年、UAE では現地の報道など<sup>17</sup>を通じて、緑茶がもたらす健康効果といった効能についても市場に浸透し始めてきており、さまざまな商品が販売されているものの、紅茶と比較するとその商品数は非常に少ない。今後は、現地の消費者に対する緑茶の認知度を向上させるためにも、積極的に緑茶の効能や期待される健康効果、美味しいお茶の飲み方、現地の消費者にあったアレンジレシピなどを発信し、健康に気を遣っている消費者層をさらに取り込むことが重要になると考えられる。特に、抹茶については、“MATCHA”という単語が寿司や天ぷらなどと同じように、日本語由来の英単語として浸透しつつある。こうした状況においてさらに UAE への茶の輸出量を拡大するにあたっては、今後、消費者に対するより積極的な情報提供・発信が課題だ。

### 課題②：既存商品との差別化

今後、日本産の緑茶を現地において展開する際には、マス向けの市場に参入するのか、高級市場に参入するのかをよく検討する必要がある。特に、小売店でのマス向け商品の市場は、多くの世界的な紅茶メーカーが市場に参入しており、激しい競争が発生している。こうした市場への参入を検討する際には、商品の味の現地化など、何か他社製品との差別化要因を打ち出す必要があると考えられる。現状、日本で販売している商品をそのまま UAE で販売するということはハードルが高く、現地の趣向に合わせたパッケージングや味の調整といった変化を加え、差別化していくことが輸出を拡大させ

---

<sup>17</sup> The Nationals 紙 “Tea blends: healthy, creative and in hot demand”

<https://www.thenationalnews.com/lifestyle/food/tea-blends-healthy-creative-and-in-hot-demand-1.888794>

Gulf News 紙 “Drinking Japanese Matcha tea reduces anxiety: Study” <https://gulfnews.com/lifestyle/health-fitness/drinking-japanese-matcha-tea-reduces-anxiety-study-1.1562751713212>

Arab News 紙 “5 Reasons to add green tea to your diet” <https://arab.news/csn65>

Esquire Middle East (米国男性誌の中東向けウェブメディア) “The amazing health benefits of green tea” <https://www.esquireme.com/sports/health-and-fitness/20313-the-amazing-health-benefits-of-green-tea> 等

る上で重要になると考えられる。

## 6 その他

UAE において商品を販売する際には、現地の法規制に則り、基本的には現地において販売代理店を選定する必要がある。

また、現地の最新情報を入手するためにセミナーなどに積極的に参加する、代理店を探索するために、Gulfood（毎年 2 月に開催される中東最大級の食品展示会）などの展示会への出展を検討するといった活動を通じて積極的な市場開拓を図っていただきたい。

アラブ首長国連邦（U A E）における茶流通実態調査  
2021年12月作成

---

日本貿易振興機構（ジェトロ）農林水産・食品部 農林水産・食品市場開拓課  
〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32  
Tel. 03-3582-5186

---

禁無断転載